

統合幕僚監部 報道発表資料

JOINT STAFF PRESS RELEASE

<http://www.mod.go.jp/js/>



30. 4. 21

統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

4月21日(土)午前7時頃、海上自衛隊第13護衛隊所属「さわぎり」(佐世保)、第15護衛隊所属「はまぎり」(大湊)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)が、宮古島(沖縄県)の東約120kmの海域を太平洋から東シナ海に向けて北西進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻、ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦3隻及びジャンカイⅡ級フリゲート2隻の計7隻を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島の間の海域を通過し、東シナ海に向けて北西進したことを確認した。

なお、当該艦艇は、4月20日(金)に与那国島(沖縄県)南方で確認されたものと同じである。

クズネツォフ級空母(16)



平成30年4月21日撮影

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(154)



平成30年4月20日撮影

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(150)



平成30年4月20日撮影

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(151)



平成30年4月20日撮影

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(152)



平成30年4月21日撮影

ジャンカイⅡ級フリゲート(538)



平成30年4月21日撮影

ジャンカイⅡ級フリゲート(547)



平成30年4月21日撮影